

平成23年度科学・技術関係予算についての  
第一線の若手研究者からの意見募集結果  
(24016：減災研究領域)

ご意見の概要	件数
このまま推進すべき	0件
改善・見直しをした上で推進すべき	1件
推進すべきではない	1件
その他	0件
合計	2件

**【主なご意見】**

国家的かつ喫緊の課題であり、研究成果の一日でも早い社会への還元が求められるが、予算の大半が保守・点検等に使用されることが理解できない。この点の見直しを強く求める。技術開発については予定達成期限に囚われず、より早期の実現に努力すべき。

地震被害を高精度に予測する数値シミュレーション技術の開発の必要性は理解できるが、実施体制については再考すべきである。大学や研究機関との連携によりさらに多くの成果が出るものと期待される。